

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 14 日

事業名称		蔵敷公民館事業費[蔵敷公民館施設管理]											
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費	事業番号	4		
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)												
担当部署・課長名	中央公民館 課 蔵敷公民館 係					課長名	伊藤 智						
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 2				
【施策名】 生涯学習の充実								総合計画書 (ページ)	35				
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）							
	蔵敷公民館利用者 →					蔵敷公民館利用者数 （集計表あり）							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）							
	利用者が安全に利用できるようにする →					公民館の利用率 （集計表あり）							
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）							
	①施設内外の点検・確認 ②業者に点検委託している ③工事修繕 →					①開館日数 （集計あり） ②委託件数 （予算書等参考） ③施設工事修繕件数 （実績より）							
	対象指標		①の数値	人	過去2年間の実績	平成31年度実績	令和2年度実績	当該年度	令和3年度実績	成果目標			
	成果指標		②の数値	%	60.4	45.2	45.7	令和4年度目標	令和5年度目標				
3 経費	目標		②の目標値	%	100	100	100						
	目標値設定の考え方 開館日数に対する学習室等の使用率												
	活動指標		③の数値	①日 ②件 ③件	① 281 ② 11 ③ 5	① 253 ② 7 ③ 1	① 290 ② 6 ③ 3						
	事業費（実績）		円										
4 環境変化等	財源	一般財源	円	経費は、蔵敷公民館事業費[蔵敷公民館事業]に含まれる									
	特定財源（国・都・他）	円											
	（うち受益者負担）		円										
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人										
	所要人数(再任用)	人											
	職員人件費(再任用以外)	円											
職員人件費(再任用)	円												
事業費+人件費		円											
(1) 開始年度		昭和53 年度											
(2) 環境の変化		昭和53年11月20日、市内4番目の公民館として開館。市民の生涯学習の充実を目的としている。 平成25年度に耐震診断調査を委託し、建物面での耐震は問題がなかったが外壁面において指摘があり、平成28年度に外壁調査委託を実施した。 令和元年1月に、施設全体の漏水があり、修繕工事を実施した。											

※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。
 人件費（再任用職員以外）
 年間単価は、 8,250,000円
 時間単価は、 4,200円
 で計算してください。
 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）

事業名称	蔵敷公民館事業費[蔵敷公民館施設管理]			
担当部署・課長名	中央公民館	課	蔵敷公民館	係 課長名 伊藤 智

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 施設の老朽化に伴う公民館のリメイク。 トイレの洋式化。カーテンの設置。エレベーターの設置。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 委託で実施している屋外の施設管理などを見直し、予算の範囲内で経年劣化が進んでいる施設備品などを順次更新していく。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 トイレの一部洋式化（1階）、トイレ蛇口自動水栓（1階・2階の一部）、カーテンの設置（2階の1室） 給水管修繕、冷却塔ボールタップ交換修繕、小便器排水管腐食破損漏水修繕			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 予算の範囲内での経年劣化、故障している施設備品の更新と修繕が必要な個所への早急な対応。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：生涯学習の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 修繕については予算の範囲で修繕を行うほか、必要に応じて予算計上していく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	施設全体が老朽化しており、限られた予算の中で適切に修繕していくための利用者のニーズ（利用者にとって必要なもの）の把握。			